CHANDLER™
LIMITED

GAV19T

CHANDLER LIMITED
LITTLE DEVIL

取り扱い説明書

（株）アンブレラカンパニー

www.umbrella-company.jp

＊ この取扱説明書は株式会社アンブレラカンパニーが正規に販売する製品専用のオリジナル制作物です。

無断での利用、配布、複製などを固く禁じます。

GAV19T について

Chandler Limited GAV19T は英国製のビンテージ・ギターアンプ、Selmer、Watkins、18W のオールド Marshall や Vox AC15 などの系譜に連なるオールチューブ（2×EL84、ECC83、 ECC803、EZ81）、19W のヘッドアンプです。

あの EMI / アビィ・ロード・スタジオの機器開発パートナーでもあり、ギタリストでもある Wade Goeke が数年をかけて開発したオリジナルデザイン。ビンテージの伝統と独創的な発想が見事にマッチしています。

GAV19T のサウンドは伝統的なビンテージ・アンプトーンですが、Goeke 氏による回路デザインは完全に革新的なオリジナルです。ゲインステージの BIAS を変化させることで多彩なビンテージアンプのキャラクターを表現、さらに INTENSITY スイッチで全体のトーンを変化させることもできます。また力強く、明瞭なサウンドの DRIVE コントロールは「美しくリッチなブリティッシュ・ビンテージトーンの歪み」を余すことなく再現。トーンコントロールは "Baxendall スタイル"のイコライジング回路による、極上のプレゼンスとサステインが特徴です。Chandler Limited が過去に発表してきたスタジオレコーディング機器に同じく、GAV19T はたいへんファットな「ビンテージトーン」を解き放ちます。

全ての作業はハンドメイドで一台一台ハンドワイヤーで丁寧に組み上げられています。

フロントパネル・コントロール

1、Power スイッチ

パワースイッチです。

2、STDBY スイッチ

パワーオンでのスタンバイ状態を有効にします。

3、Tone スイッチ

Normal と Intense でサウンドキャラクターを切り替えます。

– DRIVE セクション –

4、BOOST

パワーアンプセクションのブースト量を調整する 6 ポジションスイッチ

5、TONE

5 ポジションのトーンキャラクターを選択が可能

– EQ セクション –

6、BASS

Baxandall スタイルのロー帯域の EQ セクション

7、TREBLE

Baxandall スタイルのハイ帯域の EQ セクション

– 入力セクション –

8、INPUT

ギターからの入力信号をコントロールします。

9、BIAS

プリアンプのチューブバイアスを 5 段階で変化させ個性的なトーンキャラクターを切り替えます。

10、INSTRUMENT INPUT

HI/LO2 つの入力が用意されています。

リアパネル・コントロール

11、SPEAKER OUT

8 オーム、16 オーム用のスピーカー出力です。

11、POWER

電源ケーブルを接続します

12、FUSE HOLDER

2A【スローブロータイプ】のヒューズを必ずご使用ください。

コントロールの詳細

Bias

プリアンプ・チューブのバイアス・ポイントを変化させること で、多彩なトーンキャラクターを実現できます。トーンだけでなく、サステインや周波数レスポンス、歪のキャラクターや滑らかさも Bias ポジションによっ て大きく変化します。まるで 5 台の異なる真空管アンプを切り替えられるような効果となります。このバイアス・コントロールはパワーアンプ・セクションには 影響しません。1～5 までのステップで以下のように調整が可能です

#1 少しオーバーバイアス気味の設定です

#2 Marshall アンプのバイアス設定をシミュレートしています

#3 Selmer アンプのバイアス設定をシミュレートしています

#4 #5 アンダーバイアス気味に設定されています。よりサステインとキャラクターが強くなるトーンが特徴です。

Tone Controls

GAV19T のトーンセクションは ECC803 チューブを用いた Baxandall スタイルの EQ 構成を採用。ビンテージアンプのようなナチュラルなアンプトーンを再現しています。ブース ト回路は(トレブルブースター的サウンドまで)ワイドレンジに設計されており、滑らかなドライブと美しいビンテージ質感のカラーが最大の特徴です。

Drive

GAV19T の Drive セクションはアンプのパワーセクションを制御し、ブーストまたはオーバードライブ・サウンドを操ります。Drive セクションは 6 ステップの Boost と、5 ポジションの Tone で構成されています。Boost でブースト量を、Tone で Drive セクションのトーンキャラクターを決定します。

Drive セクションの Tone は以下の 5 ポジションで構成されます。

#1 OUT = Tone はバイパスされます

#2 Treble Boost = 高域をエンハンスしたキャラクターです

#3 Thick = フル周波数をブーストします（たいへん低い周波数のみフィルターされます）

#4 Aggressive = 広い周波数レンジでブーストされ、特にハイミッド帯域を強調したトーンです。

#5 MIDs =広い周波数レンジでブーストされ、特にローミッド帯域を強調したトーンです。

Tone スイッチ

Normal または Intense で切り替え可能なスイッチです。Intense に設定するとプッシュ/プル・パワーセクションのマッチングバランスを少しずらし、 Normal ポジションよりアグレッシブなサウンドを作り出します。力強く攻撃的なサウンドとトーン、そしてロングサステインが実現され、ソロギターに美 しい響きを与えてくれます。

サイズと重量

幅=512mm

最大高さ= 約 265mm(ゴム脚 20mm とハンドル約 35～40mm の突起物含む)

奥行=210mm

重さ= 12kg

真空管タイプ

・EL84/6BQ5(Matched Pair)

・ECC803-S

・JJ ECC83

・EH-6CA4